



~これからも「世界への窓口」として~ 十勝・帯広の国際協力拠点設立30周年

問い合わせ 観光交流課 (西20南6、森の交流館・十勝、☎34・0122)

市ホームページID.1023726

「森の交流館・十勝」は今年で30周年を迎えました

当館は平成8年の開設以来、JICA（ジャイカ）研修員をはじめ、十勝在住外国人と地域住民の皆さんが交流する「出会いの場」として歩んできました。

また、同年に設置（設立）されたJICA北海道（帯広）や十勝インターナショナル協会と協力し、今日も十勝の国際化と国際協力を支える拠点としての役割を担っています。



森の交流館
施設概要▶

市ホームページID.1001463

30
周年



JICA 国際協力機構 独立行政法人国際協力機構 北海道センター（帯広）

(西20南6、森の交流館・十勝に隣接、☎35・2001)

開発途上国の課題を、日本の地域が持つ技術や知恵で解決する架け橋の役割を担っています。

途上国にとっては、十勝の農業技術などが課題解決のヒントになり、地域にとっては、世界との交流を通じて新たな活力が生まれる、そうした「お互いが豊かになる仕組み」を大切に、国際協力の輪を広げています。



Tokachi International Association 十勝インターナショナル協会

(西20南6、森の交流館・十勝内、☎34・0122)

十勝地域の国際化を進め、世界に開かれた地域づくりを目指して設立された任意団体です。

在住外国人への情報提供や交流事業、ボランティア募集などを通じ、国際感覚豊かな地域づくりを推進しています。

国際協力拠点としての30年

平成8年

- 4月 森の交流館・十勝、JICA北海道（帯広）開設
- 9月 十勝インターナショナル協会 設立

平成14年

国際理解イベント「世界のともだち」開始

平成18年

「森の日本語レッスン」開始

平成22年

- ・森の交流館来館者数50万人到達
- ・子ども向け国際理解イベント「キッズ・プレイグラウンド」開始



平成28年

- ・森の交流館・十勝、JICA北海道（帯広）、十勝インターナショナル協会設置（設立）20周年記念事業の実施
- ・国際協力への理解促進、国際協力・交流のけん引役として活動してきたことなどが評価され、帯広市が「JICA国際協力感謝賞」を受賞

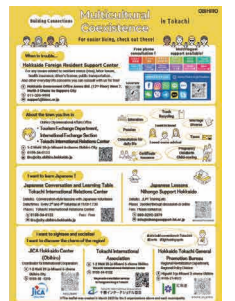
令和3年

「北海道在住外国人緊急支援プロジェクト」（食料支援）を実施

令和7年

在住外国人が安心して生活できるよう、十勝総合振興局、JICA北海道（帯広）と協力し、多文化共生リーフレット「つながり・ひろがる多文化共生inとかち」を作成

十勝総合振興局ホームページに掲載しています▶



令和8年

森の交流館・十勝、JICA北海道（帯広）、十勝インターナショナル協会開設（設立）30周年

「世界のともだち 2026」同時開催

道東・十勝・帯広 国際協力拠点30周年記念イベント

十勝・帯広で暮らす外国人や、世界各国から一時的に帯広を訪れている外国人との交流を目的として、「世界のともだち2026」を開催します。

今年度は、国際協力拠点の設立30周年を記念し、例年より規模を拡大して開催します。

この機会に、外国の文化に触れ、交流の輪を広げてみませんか。

●駐車場に限りがあり、満車になると入場できない可能性がありますので、なるべく公共交通機関などでお越しください。

7/5日 10時～15時 会場 JICA北海道（帯広）森の交流館・十勝 敷地内
主催：道東・十勝・帯広国際協力拠点設立30周年記念事業実行委員会

入場無料



トークショー

時間 11時～12時

特別ゲスト

スピードスケート
オリンピック金メダリスト
高木 美帆さん

テーマ

「オリンピックを通じた世界との交流」



主な催し

キッズコーナー

遊具コーナー、塗り絵など

スポーツ交流ひろば

世界のスポーツを体験

スペシャルラリー

クイズやミニゲームで景品が当たる

JICA海外協力隊を知ろう！

世界で活躍している人の体験談

ステージパフォーマンス

楽器演奏、ダンス、トークショー

十勝と世界をつなぐブース

フェアトレード商品や十勝の産品を販売（有料）

ザ・屋台

世界の料理を販売（10カ国予定）（有料）